

2014年度 バオバブ福祉会 えるで

授産部門

～メンバーの工賃の向上と

その人らしく”働く”ことを目指す～

○授産部門 【レザークラフト】

担当（作成）者 【丸尾】

☆2013年度【レザークラフト】テーマ ～自分たちの作業、製品。誇りをもって～
☆2013年度をふりかえって（成果が出たこと。課題として残ったこと。）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年の記念品の注文に加え、松原高校の40周年事業の大口注文がはいり、収益の向上につながった。 ・ タイムなスケジュールで、注文が立て込んだが、メンバー・スタッフの配置などを工夫しとどこおりなく、納品できた。 ・ 新たなメンバー・スタッフのスキルアップがはかれなかった。 ・ 作業手順が徹底されず、ミスにつながり、製品のロスにつながるがあった。
☆2014年度【レザークラフト】テーマ ～収益の向上を目指すとともに、メンバー・スタッフのスキルアップをはかり、誇りを持てる製品づくりをめざす。～
☆2014年度テーマを達成するための重点課題
<ol style="list-style-type: none"> ① 収益の向上。 ② メンバー・スタッフのスキルアップ。 ③ ミス・製品のロスを減らす。 ④ お客様に喜ばれる製品づくり。

○授産部門 【さをり織り】

担当（作成）者 【丸尾】

☆2013年度【さをり織り】テーマ ～誇りを持てる製品づくり～
☆2013年度をふりかえって（成果が出たこと。課題として残ったこと。）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大口の注文を受け、納品することができた。 ・ メンバーのスキルアップがみられた。 ・ 一年を通して、レザークラフトの注文が多く、ほとんど取り組めなかった。 ・ 製品づくりを行えなかった分、売り上げが減少した。 ・ スタッフのスキルアップができなかった。
☆2014年度【さをり織り】テーマ ～メンバー・スタッフのスキルアップをはかり、誇りを持てる製品づくり～
☆2014年度テーマを達成するための重点課題
<ol style="list-style-type: none"> ① 新たなメンバー・スタッフのスキルアップ。 ② 織り作業の工程をメンバーが、主体的に取り組むようになる。 ③ 販売力の強化。 ④ お客様に喜ばれる製品づくりをめざす。
☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策
<ol style="list-style-type: none"> ① 新たなメンバーやスタッフがスキルアップをできるに、根気よく練習時間をとる。 ② メンバーが作業の流れを理解し、主体的に取り組めるように作業方法等を工夫する。 ③ ポップやディスプレイを工夫する。 新商品をつくる。 ④ 作業手順を徹底し、ミスを減らす。 質の高い製品づくりをこころがけ、ひとつひとつを丁寧に取り組む。

○授産部門 【リサイクル】

担当（作成）者 【平井】

☆2013年度【リサイクル】テーマ ～回収方法、回収先、品目の整理、車両の検討～
☆2013年度をふりかえって（成果が出たこと。課題として残ったこと。）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標を達成することが出来た。 ・ お知らせをまいたことによって、牛乳パックの回収量が以前よりは増えた。 ・ 新規の回収先はあまり開拓できなかった。 ・ ビン、やゴミなどの混入があり、割れてしまったりして危ないがあった。 ・ 計画的に取り組んだことで、今までアルミ缶つぶしの作業に参加できなかった人も含めて、全員で作業できるようになった。
☆2014年度【リサイクル】テーマ ～地域との繋がりを大切に。より充実、安全なリサイクル活動に取り組む～

☆2014年度テーマを達成するための重点課題

- ① リサイクルの回収先や、回収量を増やして2014年度の目標を達成する。
- ② 安全に、リサイクル活動に取り組めるようにする。
- ③ ひきつづき、アルミ缶つぶしを、全員のメンバーが参加できるようにする。

☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策

- ① 前年度のリサイクルの収益の報告とお礼に、新規の回収依頼のお願いを加えたピラを作成し、各回収先とメンバー、えるでやホームの近辺にまいてゆく。
- ② ビンやゴミなどの混入を除く旨のピラを各回収先にまいて呼びかけてゆく。
- ③ ひきつづき計画化して、スタッフの体制を整えてゆく。

○授産部門 【リサイクル】

担当（作成）者 【平井】

2013年度【リサイクル】事業報告(数値)		¥538,363
2013年度【リサイクル】年間目標利益額		¥431,000
収入		支出
古紙(ダンボール・牛乳パック等)	148,663 (月平均:12389)	材料費 0
アルミ缶	301,960 (月平均:25163)	その他 0
環境政策課(助成金)	87,740	
合計 538,363		合計 0
2013年度【A】収支差額(利益)		¥538,363
2014年度【A】事業目標(数値)		¥540,000
2014年度【A】年間目標利益額		¥540,000
収入		支出
古紙(ダンボール・牛乳パック等)	150,000 (月平均:12389)	材料費 0
アルミ缶	310,000 (月平均:25163)	その他 0
環境政策課(助成金)	80,000	
合計 540,000		合計 0
・えるでやホームの近辺に回収依頼のピラを撒くことによって増収を見込みたい。 ・金属や古紙の値段は、2013年度は金属が1kg80円～90円、古紙が5円だったが、2014年度は相場がどうなるかは分からない。		

○授産部門 【パン配達】

担当（作成）者 【伊勢木】

☆2013年度【パン配達】テーマ ～地域とのつながりを大切に。全てのメンバーが参加する活動として～	
☆2013年度をふりかえって(成果が出たこと。課題として残ったこと。)	
<ul style="list-style-type: none"> ・すべてのメンバーが参加し、地域との交流が図れた ・メンバーのほとんどが、配達には積極的に参加していた ・えるでからの大きなミスはなかった ・エピさんからの配達時に、パンのチェックを強化し、ミスを事前に防げる確率があがった ・パンにカビがあるとのクレーム一件(実際はカビではなかった)また、袋が破れていることもあった ・昨年度利益455,795円 今年度442,650円 昨年度から13,145円減収 ・材料費の高騰があるが、配達値段は上げなかったため、減収になった 	
☆2014年度【パン配達】テーマ ～地域とのつながりを大切に。全てのメンバーが参加する活動として～	
☆2014年度テーマを達成するための重点課題	

- ① 全てのメンバーが参加できるようにする
- ② 地域との交流を大切にす
- ③ メンバーが責任をもって行動する
- ④ 年間利益目標450,000円

☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策

- ① メンバーの調子を日々観察し、体調不良、不安定の場合等は、メンバーを変更する
- ② 配達時にお互いの情報交換を行う
メンバーが地域の方と交流できるように、環境を整える
- ③ メンバーが挨拶、お礼を伝えられるよう日々伝えていく
- ④ 1人でも多く注文を頂けるように、働きかけていく

○授産部門 【軽作業（内職）】

担当（作成）者 【坂本→藤元、小野】

☆2013年度【軽作業（内職）】テーマ

～自分たちの仕事であるという意識。できることを活かしながら取り組む～

☆2013年度をふりかえって（成果が出たこと。課題として残ったこと。）

- ・ メンバー全員で取り組める作業が多かった。
- ・ 班にとらわれることなく、作業内容によって人員を配置することができた。
- ・ 今まで難しかった作業内容が出来るようになったメンバーがいる。
- ・ 荷物運び中に手首を骨折してしまう事故が発生してしまった。

☆2014年度【軽作業（内職）】テーマ

～自分たちの仕事であるという意識。得意なことを作業につなげ取り組む～

☆2014年度テーマを達成するための重点課題

- ① メンバーが協力して取り組めるよう、作業工程を明確にする。
- ② それぞれのメンバーが出来ることを生かせるよう、作業内容によって人員配置をする。
- ③ 新しい作業に積極的に取り組めるよう説明を工夫する。
- ④ 安全に作業に取り組めるようにする。

☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策

- ① 作業内容を明確にし、内容によって作業室内の環境整備を行う。
- ② 役割分担を明確にし、作業がスムーズに進められるように支援する。
- ③ 言葉での説明に加え、必要に応じて視覚的に分かりやすく説明を行う。
- ④ ・ 荷物運びの際は、安全の為、軍手を着用する。
・ 荷物運びの手順を明確にする。
・ 荷物運びをしているメンバーが、スタッフの視覚にならないよう、スタッフの人員配置を行う。

○授産部門 【軽作業（内職）】

（作成）者 【坂本→藤元、小野】

2013年度【軽作業】事業報告（数値）

2013年度【軽作業】年間目標利益額 ￥1,038,100

収入		支出	
松浦プラスチック	489,318 (月平均：40776)	材料費	0
大禾樹脂	369,080 (月平均：30756)	その他	0
高山化成	111,184 (月平均：9265)		
フルーク	45,000		
ヒダ製作所	2,000		
ほっとナビ	119,478		
秀プラ	15,000		
5中簀袋作業	20,000		
合計	1,171,060	合計	0
2013年度【A】収支差額（利益）			¥1,171,060

2014年度【A】事業目標(数値)		
2014年度【A】年間目標利益額		¥1,300,000
収入		支出
松浦プラスチック 540,000 (月平均: 45000)		材料費
大禾樹脂 420,000 (月平均: 35000)		その他
高山化成 180,000 (月平均: 15000)		
フルーク 45,000		
ヒダ製作所 2,000		
ほっとナビ 120,000		
秀プラ 0		
5中箸袋作業 20,000		
合計 1,327,000		合計 0

○授産部門 【清掃作業】

担当(作成)者 【丸尾】

<p>☆2013年度【清掃作業】テーマ ～任された仕事にしっかり取り組む姿勢を大切にしたい。その人らしくできることを。</p>
<p>☆2013年度をふりかえって(成果が出たこと。課題として残ったこと。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ とどこおりなく、清掃作業をおこなえた。 ・ 夏場、猛暑のため気分がわるくなったメンバーがいた。 ・ 清掃のスキルアップがみられたメンバーがいた。 ・ 清掃活動のメンバーが増え、週1回の当番を見直す必要がでてきた。 ・ 松原高校の生徒にむけて、メンバーが清掃活動を行うことについて理解を求める取り組みを行えていなかった。
<p>☆2014年度【清掃作業】テーマ ～それぞれが自分の力を発揮して、責任を持って作業に取り組み、障がいを持つ人が地域の中で働くことの理解をひろげる。～</p>
<p>☆2014年度テーマを達成するための重点課題</p> <ol style="list-style-type: none"> ① とどこおりなく、清掃作業をおこなう。 ② 安全に事故なく、清掃作業をおこなう。 ③ それぞれのメンバーが作業意欲をもって、責任感をもって取り組む。 ④ 新メンバーをふくめて、作業のスキルアップをはかる。 ⑤ 希望するメンバーが、公平に清掃活動に参加できるようにする。 ⑥ 松原高校の生徒にむけて、メンバーが清掃活動を行うことについて理解を求める。
<p>☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高校側と連絡を密にとり、清掃場所等を確認して作業をおこなう。 ② 天候や気候、メンバーの状態を配慮した対応をおこなう。 ③ メンバー自身が作業意欲や責任感をもって取り組むことができるように声かけや説明、作業分担等を工夫する。 ④ 作業のやりかたや説明を工夫し、それぞれの得意な面をいかしてスキルアップをはかる。 ⑤ 希望するメンバーが公平に清掃作業に参加できるよう、シフト制にする。 ⑥ 松原高校に協力を依頼し、生徒向けにピラなどでメンバーが清掃活動を行うことについて、理解を求める取り組みを行う。

○授産部門 【外部作業(西山金物店、やまぐち、英明)】

担当(作成)者 【平井】

<p>☆2013年度【外部作業】テーマ ～メンバーの就労意識を尊重し、新しい実習機会の開拓を模索する～</p>
<p>☆2013年度をふりかえって(成果が出たこと。課題として残ったこと。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (英明)今年度も一年間通して、体調不良で休むことはなく通い続けることが出来た。 ・ (西山、やまぐち、英明)身だしなみが、整っていないかったり、気温に合っていないことがあった。 ・ (西山)値札を破る、金具を落とす等のミスが多かった。 ・ (やまぐち)頑張っているとの評価を頂いている。
<p>☆2014年度【外部作業】テーマ ～メンバーの就労意識を尊重し、社会体験の場として取り組む～</p>
<p>☆2014年度テーマを達成するための重点課題</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 身だしなみを整えたり、気温に合った服装をする。

- (西山、英明、山口)
 ② 体調面や安全面に配慮して、継続してこのまま順調に実習に通い続ける。
 (西山、英明、山口)

☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策

- ① 衣服の乱れや、寝癖、気温に合った服装について、日々声掛けしてゆくとともに見守ってゆく。
 ② 実習の報告を、毎日してもらうようにし、その中で、安全面や本人の体調面について聞いてゆき、気を付けて見守ってゆく。

○授産部門 【就労実習】

担当（作成）者 【平井】

☆2013年度【就労実習】テーマ
 ～メンバー、ファミリーのニーズをくみとり、その機会を開拓する～

☆2013年度をふりかえって（成果が出たこと。課題として残ったこと。）

- ・ 面接や実習まではいくことがあっても最終的に、採用に至ることはなかった。
- ・ なかなか本人のモチベーションや、えるでで作業する気持ち、体調が安定するのが難しいことがあった。技術的にも厳しい様子。

☆2014年度【就労実習】テーマ
 ～メンバー、ファミリーのニーズをくみとり、その機会を開拓する～

☆2014年度テーマを達成するための重点課題

- ① ・ 就労実習へのモチベーションがあがってゆくよう取り組む。
 ② ・ 現在の時点では就労を希望していない人でも、将来の展望や、家族さんのニーズを掘り起こしてゆく。

☆2014年度重点課題を達成するための具体的な方策

- ① ・ 新しい実習先を開拓することや、エルチャレの空きなどの情報を集めて、緊張感を保ったままモチベーションが下がらないようにしてゆく。
 ・ えるでやその周りの方々の人脈を生かして、協力を得て情報を広く集めて探してゆく。
 ② ・ 支援計画の説明の時や、家庭環境調査票などを利用して、本人や家族さんのニーズを掘り起こしてゆくようにする。

○授産部門 【ビーズ】

担当（作成）者 【坂本】

☆2013年度【ビーズ】テーマ
 ～メンバーのその人らしく”働く”ことを大切にする～

☆2013年度をふりかえって（成果が出たこと。課題として残ったこと。）

- ・ ビーズ釣りが大盛況だった。
- ・ 主体でビーズ作業をしていたメンバーが、他の作業を行うようになった。
- ・ 今後、他の作業状況やメンバーの状態に合わせ、その人に合ったペースでビーズ作業を行う。